

在職中に再就職の約束をした場合の届出
(国家公務員法（昭和22年法律第120号）第106条の23第1項関連)

年 月 日

最高裁判所事務総長 殿

住 所
氏 名 齋 藤 均
電話番号

国家公務員法（昭和22年法律第120号）第106条の23第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

1 (ふりがな) 氏 名	さいとう ひとし 齋藤 均															
2 生 年 月 日	年 月 日															
3 官 職	裁判所書記官（刑事首席書記官）															
4 約束前の求職開始日	R 3 年 9 月 17 日 (<input type="checkbox"/> 約束前の求職開始日なかった場合)															
5 再就職の約束をした日	R 4 年 2 月 1 日															
6 約束前の求職開始日以後の職員としての在職状況及び職務内容	<table><thead><tr><th>所属・官職</th><th>在職期間</th><th>職務内容</th></tr></thead><tbody><tr><td>イ 秋田地方裁判所 裁判所書記官（刑事首席 書記官）</td><td>自 R 3 年 9 月 17 日 至 R 4 年 3 月 31 日</td><td>裁判所書記官の一般 執務に関する指導監 督、訟廷事務等</td></tr><tr><td>ロ</td><td>自 R 年 月 日 至 R 年 月 日</td><td></td></tr><tr><td>ハ</td><td>自 R 年 月 日 至 R 年 月 日</td><td></td></tr><tr><td>ニ</td><td>自 R 年 月 日 至 R 年 月 日</td><td></td></tr></tbody></table>	所属・官職	在職期間	職務内容	イ 秋田地方裁判所 裁判所書記官（刑事首席 書記官）	自 R 3 年 9 月 17 日 至 R 4 年 3 月 31 日	裁判所書記官の一般 執務に関する指導監 督、訟廷事務等	ロ	自 R 年 月 日 至 R 年 月 日		ハ	自 R 年 月 日 至 R 年 月 日		ニ	自 R 年 月 日 至 R 年 月 日	
所属・官職	在職期間	職務内容														
イ 秋田地方裁判所 裁判所書記官（刑事首席 書記官）	自 R 3 年 9 月 17 日 至 R 4 年 3 月 31 日	裁判所書記官の一般 執務に関する指導監 督、訟廷事務等														
ロ	自 R 年 月 日 至 R 年 月 日															
ハ	自 R 年 月 日 至 R 年 月 日															
ニ	自 R 年 月 日 至 R 年 月 日															
7 離 職 予 定 日	R 4 年 3 月 31 日															
8 再 就 職 予 定 日	R 4 年 4 月 1 日															
9 再 就 職 先 の 名 称 及 び 連 絡 先	再就職先の名称： 社会福祉法人 大仙市社会福祉協議会 再就職先の連絡先：															

10 再就職先の業務内容	福祉サービスの調整及び実施、相談援助等		
11 再就職先における地位	嘱託職員		
12 求職の承認の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	
13 官民人材交流センターの援助の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	
14 官民人材交流センター以外の援助 (官民人材交流センター以外の援助がなかった場合)			
(ふりがな) 援助者の氏名又は名称		援助の内容	

(記載上の注意)

- 1 ☐ のついた項目は該当する ☐ の中にレ点を記入すること。
- 2 約束前の求職開始日以後の職員としての在職状況及び職務内容については、約束前の求職開始日がなかった場合には、再就職の約束した日以後の職員としての在職状況及び職務内容を記載すること。

(別添)

(A) 種別	(B) 退職事由	(C) 俸給表	(D) 職務の級	(E) 俸給の特別調整額の区分

(F) 再就職先区分	(G) 6 の欄の官職と再就職先との利害関係の有無				受付年月日
	イ	ロ	ハ	ニ	

別紙(4)
(別紙様式第4)

在職中に再就職の約束をした場合の届出
(裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の23第1項関連)

年 月 日

最高裁判所事務総長 殿

住 所

氏 名 高 橋 潔

電話番号

裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の23第1項の規定により、
次のとおり届け出ます。

1 (ふりがな) 氏 名	たか はし きよし 高 橋 潔															
2 生 年 月 日	年 月 日															
3 官 職	首 席 書 記 官															
4 約 束 前 の 求 職 開 始 日	令和 3 年 5 月 28 日 (□約束前の求職開始日なかった場合)															
5 再 就 職 の 約 束 を し た 日	令和 3 年 6 月 28 日															
6 約束前の求職開始日以後の職員としての在職状況及び職務内容	<table><tr><th>所属・官職</th><th>在職期間</th><th>職務内容</th></tr><tr><td>前橋家庭裁判所首席書記官</td><td>自 令和2年4月1日 至 令和4年3月31日</td><td>首席書記官としての管理業務のみで、事件担当はない。</td></tr><tr><td></td><td>自 年 月 日 至 年 月 日</td><td></td></tr><tr><td></td><td>自 年 月 日 至 年 月 日</td><td></td></tr><tr><td></td><td>自 年 月 日 至 年 月 日</td><td></td></tr></table>	所属・官職	在職期間	職務内容	前橋家庭裁判所首席書記官	自 令和2年4月1日 至 令和4年3月31日	首席書記官としての管理業務のみで、事件担当はない。		自 年 月 日 至 年 月 日			自 年 月 日 至 年 月 日			自 年 月 日 至 年 月 日	
所属・官職	在職期間	職務内容														
前橋家庭裁判所首席書記官	自 令和2年4月1日 至 令和4年3月31日	首席書記官としての管理業務のみで、事件担当はない。														
	自 年 月 日 至 年 月 日															
	自 年 月 日 至 年 月 日															
	自 年 月 日 至 年 月 日															
7 離 職 予 定 日	令和4年 3 月 31 日															
8 再 就 職 予 定 日	令和4年5月20日(来年度総会実施見込みの日)															
9 再就職先の名称及び連絡先	再就職先の名称： 群馬弁護士会 再就職先の連絡先：															

10 再就職先の業務内容	各種委員会の運営, 管理	
11 再就職先における地位	事務局長	
12 求職の承認の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
13 裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の2第2項第3号に規定する組織による離職後の就職の援助の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
14 裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の2第2項第3号に規定する組織による離職後の就職の援助以外の離職後の就職の援助 (<input checked="" type="checkbox"/> 上記援助がなかった場合)		
(ふりがな) 援助者の氏名又は名称	援助の内容	

(記載上の注意)

- 1 ☐のついた項目は該当する☐の中にレ点を記入すること。
- 2 約束前の求職開始日以後の職員としての在職状況及び職務内容については、約束前の求職開始日がなかった場合には、再就職の約束をした日以後の職員としての在職状況及び職務内容を記載すること。

(別紙様式第4)

在職中に再就職の約束をした場合の届出
(裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の23第1項関連)

令和3年10月29日

最高裁判所事務総長 殿

住 所
氏 名 中 村 邦 彦
電話番号

裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の23第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

1 (ふりがな) 氏 名	なかむら くにひこ 中 村 邦 彦															
2 生 年 月 日	年 月 日															
3 官 職	民事次席書記官															
4 約 束 前 の 求 職 開 始 日	令和3年10月26日 (□約束前の求職開始日がなかった場合)															
5 再 就 職 の 約 束 を し た 日	令和3年10月28日															
6 約束前の求職開始日以後の職員としての在職状況及び職務内容	<table><thead><tr><th>所属・官職</th><th>在職期間</th><th>職務内容</th></tr></thead><tbody><tr><td>大阪地方裁判所民事次席書記官</td><td>自 令和3年10月26日 至 令和4年 3月31日</td><td>次席書記官事務</td></tr><tr><td></td><td>自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日</td><td></td></tr><tr><td></td><td>自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日</td><td></td></tr><tr><td></td><td>自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日</td><td></td></tr></tbody></table>	所属・官職	在職期間	職務内容	大阪地方裁判所民事次席書記官	自 令和3年10月26日 至 令和4年 3月31日	次席書記官事務		自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日			自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日			自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	
所属・官職	在職期間	職務内容														
大阪地方裁判所民事次席書記官	自 令和3年10月26日 至 令和4年 3月31日	次席書記官事務														
	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日															
	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日															
	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日															
7 離 職 予 定 日	令和4年3月31日															
8 再 就 職 予 定 日	令和4年4月1日															
9 再就職先の名称及び連絡先	再就職先の名称：公益財団法人交通事故紛争処理センター 再就職先の連絡先：															

10 再就職先の業務内容	交通事故紛争に関する和解斡旋	
11 再就職先における地位	事務局長	
12 求職の承認の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
13 裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の2第2項第3号に規定する組織による離職後の就職の援助の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
14 裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の2第2項第3号に規定する組織による離職後の就職の援助以外の離職後の就職の援助 <div style="text-align: right;">(<input checked="" type="checkbox"/> 上記援助がなかった場合)</div>		
(ふりがな) 援助者の氏名又は名称	援助の内容	

(記載上の注意)

- 1 ☐のついた項目は該当する ☐ の中にレ点を記入すること。
- 2 約束前の求職開始日以後の職員としての在職状況及び職務内容については、約束前の求職開始日がなかった場合には、再就職の約束をした日以後の職員としての在職状況及び職務内容を記載すること。

(別紙様式第4)

在職中に再就職の約束をした場合の届出
(裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の23第1項関連)

年 月 日

最高裁判所事務総長 殿

住 所
氏 名 藤 川 浩
電話番号

裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の23第1項の規定により、
次のとおり届け出ます。

1. (ふりがな) 氏 名	ふじかわ ひろし 藤 川 浩																
2 生 年 月 日	年 月 日																
3 官 職	首席家庭裁判所調査官																
4 約 束 前 の 求 職 開 始 日	令和3年11月22日 (□約束前の求職開始日なかった場合)																
5 再 就 職 の 約 束 を し た 日	令和4年1月13日																
6 約束前の求職開始日以後の職員としての在職状況及び職務内容	<table><tr><th>所属・官職</th><th>在職期間</th><th></th></tr><tr><td>仙台家庭裁判所 首席家庭裁判所調査官</td><td>自 令和 3年 11月 22日 至 令和 4年 1月 13日</td><td>首席調査官事務</td></tr><tr><td></td><td>自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日</td><td></td></tr><tr><td></td><td>自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日</td><td></td></tr><tr><td></td><td>自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日</td><td></td></tr></table>		所属・官職	在職期間		仙台家庭裁判所 首席家庭裁判所調査官	自 令和 3年 11月 22日 至 令和 4年 1月 13日	首席調査官事務		自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日			自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日			自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	
所属・官職	在職期間																
仙台家庭裁判所 首席家庭裁判所調査官	自 令和 3年 11月 22日 至 令和 4年 1月 13日	首席調査官事務															
	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日																
	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日																
	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日																
7 離 職 予 定 日	令和 4年 3月 31日																
8 再 就 職 予 定 日	令和 4年 4月 1日																

9 再就職先の名称及び連絡先	再就職先の名称：駿河台大学					
	再就職先の連絡先： XXXXXXXXXX					
10 再就職先の業務内容	教育及び研究業務					
11 再就職先における地位	教授					
12 求 職 の 承 認 の 有 無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無				
13 裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の2第2項第3号に規定する組織による離職後の就職の援助の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無				
14 裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の2第2項第3号に規定する組織による離職後の就職の援助以外の離職後の就職の援助 <div style="text-align: right;">(■ 上記援助がなかった場合)</div>						
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">(ふ り が な) 援助者の氏名又は名称</th> <th style="width: 60%;">援助の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="height: 50px; background-color: black;"></td> </tr> </tbody> </table>			(ふ り が な) 援助者の氏名又は名称	援助の内容		
(ふ り が な) 援助者の氏名又は名称	援助の内容					

(記載上の注意)

- 1 ☐のついた項目は該当する☐の中にレ点を記入すること。
- 2 約束前の求職開始日以後の職員としての在職状況及び職務内容については、約束前の求職開始日がなかった場合には、再就職の約束をした日以後の職員としての在職状況及び職務内容を記載すること。

(別紙様式第4)

在職中に再就職の約束をした場合の届出
(裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の23第1項関連)

令和4年2月4日

(最高裁判所事務総局人事局長) 殿

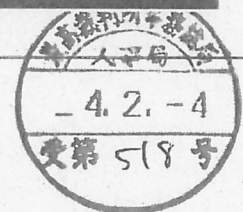
住 所

氏 名

電話番号

裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の23第1項の規定により、
次のとおり届け出ます。

1 (ふりがな) 氏 名																	
2 生 年 月 日	年 月 日																
3 官 職	裁判所事務官																
4 約 束 前 の 求 職 開 始 日	令和3年10月27日 (□約束前の求職開始日がなかった場合)																
5 再 就 職 の 約 束 を し た 日	令和3年12月16日																
6 約束前の求職開始日以後の職員としての在職状況及び職務内容	<table><tr><th>所属・官職</th><th>在職期間</th><th>職務内容</th></tr><tr><td></td><td>自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日</td><td></td></tr><tr><td></td><td>自 年 月 日 至 年 月 日</td><td></td></tr><tr><td></td><td>自 年 月 日 至 年 月 日</td><td></td></tr><tr><td></td><td>自 年 月 日 至 年 月 日</td><td></td></tr></table>		所属・官職	在職期間	職務内容		自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日			自 年 月 日 至 年 月 日			自 年 月 日 至 年 月 日			自 年 月 日 至 年 月 日	
所属・官職	在職期間	職務内容															
	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日																
	自 年 月 日 至 年 月 日																
	自 年 月 日 至 年 月 日																
	自 年 月 日 至 年 月 日																
7 離 職 予 定 日	令和4年2月28日																
8 再 就 職 予 定 日	令和4年3月1日																
9 再就職先の名称及び連絡先	再就職先の名称 : 再就職先の連絡先 :																



10 再就職先の業務内容										
11 再就職先における地位										
12 求職の承認の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無								
13 裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の2第2項第3号に規定する組織による離職後の就職の援助の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無								
14 裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の2第2項第3号に規定する組織による離職後の就職の援助以外の離職後の就職の援助 <div style="text-align: right;">(<input checked="" type="checkbox"/> 上記援助がなかった場合)</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">(ふりがな) 援助者の氏名又は名称</th> <th style="width: 60%;">援助の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>			(ふりがな) 援助者の氏名又は名称	援助の内容						
(ふりがな) 援助者の氏名又は名称	援助の内容									

(記載上の注意)

- 1 ☐のついた項目は該当する ☐ の中にレ点を記入すること。
- 2 約束前の求職開始日以後の職員としての在職状況及び職務内容については、約束前の求職開始日がなかった場合には、再就職の約束をした日以後の職員としての在職状況及び職務内容を記載すること。

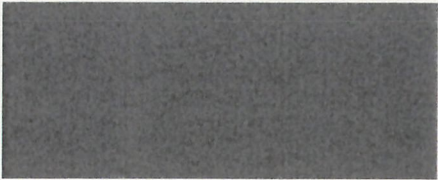
(別紙様式第4)

在職中に再就職の約束をした場合の届出
(裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の23第1項関連)

令和4年2月28日

最高裁判所事務総局人事局長 殿

住 所
氏 名
電話番号



裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の23第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

1 (ふりがな) 氏 名																	
2 生 年 月 日	年 月 日																
3 官 職	裁判所技官																
4 約束前の求職開始日	令和4年2月17日 (□約束前の求職開始日がなかった場合)																
5 再就職の約束をした日	令和4年2月25日																
6 約束前の求職開始日以後の職員としての在職状況及び職務内容	<table><tr><th>所属・官職</th><th>在職期間</th><th></th></tr><tr><td></td><td>自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日</td><td></td></tr><tr><td></td><td>自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日</td><td></td></tr><tr><td></td><td>自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日</td><td></td></tr><tr><td></td><td>自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日</td><td></td></tr></table>		所属・官職	在職期間			自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日			自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日			自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日			自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	
所属・官職	在職期間																
	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日																
	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日																
	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日																
	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日																
7 離 職 予 定 日	令和4年3月31日																
8 再 就 職 予 定 日	令和4年4月1日																
9 再就職先の名称及び連絡先	再就職先の名称 : 再就職先の連絡先 :																



10 再就職先の業務内容										
11 再就職先における地位										
12 求職の承認の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無								
13 裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の2第2項第3号に規定する組織による離職後の就職の援助の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無								
14 裁判所職員臨時措置法において準用する国家公務員法第106条の2第2項第3号に規定する組織による離職後の就職の援助以外の離職後の就職の援助 <div style="text-align: right;">(■上記援助がなかった場合)</div> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">(ふりがな) 援助者の氏名又は名称</th> <th>援助の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>			(ふりがな) 援助者の氏名又は名称	援助の内容						
(ふりがな) 援助者の氏名又は名称	援助の内容									

(記載上の注意)

- 1 ☐のついた項目は該当する☐の中にレ点を記入すること。
- 2 約束前の求職開始日以後の職員としての在職状況及び職務内容については、約束前の求職開始日が多かった場合には、再就職の約束をした日以後の職員としての在職状況及び職務内容を記載すること。